

2023.02.05. 霊的未熟の犠牲者

第二ペテロ 2章 14節～16節

JD ファラグ牧師

一緒に祈りましょう。天のお父様、ここに集まり、御霊と真理をもってあなたを礼拝できるこの時を感謝します。主よ、そういう人たちこそ、あなたが求めておられる人なのでから。今朝、私たちはあなたに賛美と礼拝を捧げます。主よ、あなたの家で、あなたの民と一緒にいられるこの機会を感謝します。主よ、どうかお語りください。私たちが御言葉を学ぶ事ができますように。この時間をありがとうございます。私たちの牧師に感謝します。彼と彼の家族を守り続けてくださいますように。イエスの力強い御名において祈ります。アーメン。アーメン。アーメン。おはようございます。ようこそ。来てくださりとても嬉しいです。お座りください。オンラインでご参加の方も歓迎します。始める前に、さっとお伝えです。今週火曜日 午後 7 時から、この礼拝堂で、祈り会を行います。ご都合がよければ、ぜひご参加ください。きっと祝福されるでしょう。では、さっそく本題に入ります。今日も、もりだくさんです。主が私たちに何を与えてくださるのか、本当に楽しみです。「第二ペテロ」を 1 節ずつ学んでいます、今日の箇所は、2 章 14 節から 16 節です。まだの方は、その箇所をご覧ください。よろしければ、お立ちになって、私が読むのについてきてください。ご無理なら、座ったままでも結構です。どうぞお好きなように。14 節、使徒ペテロは、これらの偽教師についてを、次のように続けます。

—II ペテロ 2:14—

その目は姦淫に満ち、罪に飽くことがなく、心が定まらない人たちを誘惑し、心は貪欲で鍛えられています。彼らはのろいの子です。

—II ペテロ 2:15—

彼らは正しい道を捨てて、さまよっています。ベオルの子バラムの道に従ったのです。バラムは不義の報酬を愛しましたが、

—II ペテロ 2:16—

自分の不法な行いをとがめられました。口のきけないろばが（私より先に行かないでくださいよ）人間の声で話して、この預言者の正気を失ったふるまいをやめさせたのです。

祈りましょう。よろしければ、ご一緒をお願いします。天にまします我らの御父よ、本当に本当に感謝いたします。主よ、今、私たちがあなたと交わり、あなたを礼拝し、あなたの御言葉とともにいる時間です。主よ、今日、あなたの御言葉の中で共に過ごせる時間を心から感謝します。しかし、主よ、聖霊が私たちに教え、あの静かな小さな御声で語られない限り、あなたが示されたいことを知ること、語られたいことを聞くこともできません。ですから、主よ、あなただけが出来るようになるようにいつもご忠実であられるとおり、語ってくださいますように。あなたは、私たちの心がどこにあるのか、あなたの教会にいる一人一人の心をご存知です。ですから主よ、私たちの心に語りかけてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。ご着席ください。ありがとうございます。

それでは、『霊的未熟の犠牲者』についてお話ししたいと思います。霊的な未熟さは、偽りの教師、ひいては偽りの教えに対して、信徒の脆弱さを露わにします。そして、今日の箇所では、使徒ペテロが、例のごとく聖霊の促しによって、旧約聖書の例を引き合いに出し、この重要な原則を説明します。すなわち、偽預言者バラムのように、お金を愛し、欲に”誘惑され”神の民に呪いをかけようとした者たちです。

[キーワード： かけようとした] さて、彼とこの件に関しては、今日の締めくくりにまた戻ります

が、バラムが、バラクにするよう教えた結果、不必要な犠牲者を出すことになったと理解することが最も重要です。ペテロがここで言っているように、バラムの貪欲、そして「黙示録」ではバラムの教義がわかります。因みに、今日の「聖書預言・アップデート」は今日の「第二ペテロ」の教えと連動し、今から見ていきますけど、ペルガモンの教会宛ての手紙の内容です。なぜなら、イエスは、ヨハネにこのバラムのことをその教会に対して書かせられました。ここでペテロも同じことをしています。なので後で、その話に戻ります。しかし私はまず、ペテロが「誰について」「誰に対して」語っているか、またおそらくもっと重要なのは、「なぜ」なのか、ということに触れて、この箇所をアプローチしたいと思います。では「誰について」言っているのか、まずはそこから始めましょう。10個の特徴を見つけました。皆さんは、もっと見つけるかもしれませんが、でも、10個です。

1つ目は、「姦淫の目に満ちている者たち」

飽くなき肉欲を持つ者たちです。たぶん彼らは、教会で女性を食物にするため探しています。隣の席の人を見ないでくださいよ。実のところ、次の9個のときにもしないでください。しかし、これは非常に描写的です。ペテロは、偽教師たちを識別するため、こういう詳細を示します。

2つ目は、「罪を犯すことを止めない者たち」

さて、ちょっと待ってください。罪を犯さなくなるのですか？ いいえ。私たちは、この幕屋、この体、この肉、この墮落した世界で、常に罪を犯します。これは何を言っているかという彼らが罪を犯すのを止めないというのは罪を減らせられないという意味です。聞いてください。あなたが神の御霊によって生まれ変わり、信徒として聖霊が内在され新生した時、罪がなくなるのではなく罪が少なくなります。それ以上になりません。そう、この者たちは霊的に生まれ変わっていません。彼らには聖霊がおられません。そして、罪が減るどころか、もっと罪を犯すようになります。彼らはもっと多くの罪を犯します。一もっとたくさんー

3つ目「心が定まらない人たちを誘惑する者たち」

ええ、これがここでの主要部分です。彼らは、心が定まらない人たちや弱い人を探し求めて、誘惑します。彼らは、1マイル先まで匂いを嗅ぎつけます。それが彼らの探し求めている事です。そして言わば、誘惑しやすい人を探し求め、誘惑します。

4つ目、「貪欲の専門家である者たち」

これは興味深いですね。ペテロがここで言っているのは、彼らは貪欲という領域で技術や専門知識を習得しているこの道の達人です。

5つ目、「呪いの子となる者たち」

これは、自らに呪いをかけた者という意味を含んでいて、つまり、呪われた者です。6つ目、あと10個あるので、急いで進みましょう。先にお知らせしておきます。

6つ目、「まっすぐな道から外れる者」

こういう人たち.....ちなみに、これは意図的です。彼らは、正しい道から離れることを選択したのです。そして、これは次の7つ目、「道を誤る者」と連動します。彼らは、善悪の相違を知りながら、間違っただ道を選びました。そして、正しい道から意図的に外れて、間違っただ道に迷い込みます。

8つ目、「他人を迷わせる者たち」

実は、これが彼らの全目的です。彼らには策略があります。他人を間違っただ道に導こうとする欲望、強い願望を持っています。

そして、9つ目は、「バラムのように貪欲の道に従う者たち」

貪欲に誘惑され、不正な利益を追い求める者たちです。簡単に言うと、彼らはお金のことばかり考えていて、それが10番目の「邪悪な報酬が大好きな者」です。彼らは、お金を愛することに心を明け渡す。

パウロがテモテへの手紙6:10で語ります。「金銭を愛することは、あらゆる悪の根源である」お金自体ではありません。お金への愛着ですお金は中立です。お金は、良いことをすることも、悪いことをすることもできます。そして、もしあなたがお金を愛するなら、あらゆる悪の根源となります。つまり、ペテロはそういう人についてを語っています。

ではなぜ具体的に「誰のことを言っているのか」を理解することが重要なのでしょうか？理由は二つあります。第一に、「彼らはクリスチャンではない。」お～彼らは、クリスチャンと一緒に教会にいますよ。今から見ていきますけど。彼らは、クリスチャンのように話します。彼らは、専門用語を覚えています。彼らは、クリスチャンのように見えます。彼らの聖書を見たことがありますか？車の後ろには、魚マークを付けています。ほら～！いいえ、彼らは麦の中の毒麦です。羊の中の山羊です。そして、彼らの偽り。彼らは、大混乱を引き起こし、教会に計り知れない害を与えます。このことをペテロは警告しています。そして、ペテロが語っているのは、こういう者たちについてです。では彼は、誰に対して語っているのか？「未熟なクリスチャンたちに」です。どうか私の心の声を聞いてください。こんなことを言うのは悪気があるわけではありません。しかし、この人たちは決して霊的に成熟していないクリスチャンです。

「ヘブル人への手紙」の著者だったと思いますが、未熟なクリスチャンをこう叱咤激励しています。

「あなたたちはもう教師になっているはずなのに、でも、まだミルクを飲んでいますが。既にステーキを食べるべきなのに。」（ヘブル5:12参照）

そういうことなのです。「でもあなたたちはできません。歯がないからです。まだ歯が生えていません。あなたたちはまだ赤ちゃんだ。主にあってまだ成熟していない。霊的にまだミルクが要ります。あなたたちは、まだ成長してないんです。」これが、ペテロが語っている人々です。未熟なクリスチャン。

そして2番目は、ひいては「脆弱なクリスチャン」言わば、簡単に手に入れる者たち。霊的な防御力もなく、霊的な見識もないため、敵の格好の餌食になる。彼らはただ弱いだけです。彼らを食べ物にしている偽教師たちの格好の餌食です。ちなみにP-R-E-Y-I-N-G（餌食）です。3番目は、「心の定まらないクリスチャンたち」神のみことばの上に、そして、神のみことばの堅固な土台の上に立ったことがない人々。彼らは、地にしっかり足がついていません。ええ、彼らは救われています。彼らは生まれ変わったんですよ。彼らは信徒です。彼らには聖霊が内住しているのに、堅固な土台ができていません。

4番目、「世間知らずのクリスチャン」

少し時間をかけて説明する必要がありますが、その理由はすぐ分かると思います。羊は騙されやすいですね？ 私たちは羊です。イエスが私の羊飼いですから、私は羊でありたいので、何も問題はありません。ここ数年、私はこの運動に異議を唱えています。それがどこから来たのかは分かっていますし、その話にはいきたくありません。そういう気分じゃありませんけど、この言い方「シープル（羊人間）」シープルになってはいけません。（注：シープルとは、従順で自分の意見がなく大勢に従う人々のこと。）待ってください。シープルにならないでって？（聖書を調べ中）私は羊になりたいです。私は、主の牧場の羊で、主は良い羊飼いだから、いやいや、シ、シープルになりたいかですって？ どうとでも。しかし、ここで羊の話ですが、彼らは非常に騙されやすく、素朴で無害ですよ。羊に脅されたことはありますか？ 答えは「いいえ」です。ありません。ですから『ヨハネの黙示録』の子羊の怒りは、私にとって、とても

興味深いのです。彼らは、子羊の怒りから身を隠します。子羊が怒りに満ちているときって、皆さん凄い事ですよ。つまり、羊じゃありません。羊は、威嚇するわけでもなく、無害なので、なんだか可愛らしいですね。ちょっと、汚いですけど。でも、ただの羊です。しかし、私たちは、この種のクリスチャンのように、蛇のように賢くなるよりも、鳩のように無害になります。

イエスは仰いました。(マタイ 10:16)

「わたしは狼の中に羊を送り出すようにして、あなたがたを遣わします。抜け目なく、用心深くなりなさい。鳩のように素直で、羊のように無害である。しかし、用心深くなりなさい。無知であってはなりません。無知であってはなりません。」

これから.....はい、次ですね。5番目、これを終わらせた方がいいかもしれません。私がまだ皆さんの気分を害してないなら、これから害します。ー(笑)ー

「ひどく無知なクリスチャン」神の御言葉を読まない、知らない、理解しない人たち。彼らは、聖書に無知で疎いのです。そこです。気分を悪くされました？ これを取り上げてもいいですか？ ところで、使徒パウロは言います。「無知であってはなりません。」推論すると、私たちは無知になれるんです。理に適ってませんか？ 使徒パウロが、聖霊によって靈感を受け「無知であってはなりません」と書いたなら、それは彼らが、無知であったからではないですか？ あなたがたは無知です。無知なクリスチャンになつてはなりません。ひどく無知なクリスチャンにならないでください。なぜなら、ポイントは、あなたは、自分に敵対する世にいます。あなたを本当に、本当に憎み、あなたを滅ぼしたい敵がいます。また、サタンの戦略や計画欽定訳にあるように「悪魔の策略」に無知であってはなりません。しかし、私たちはクリスチャンとしてとても信頼します。例えば、教会を例に挙げてみましょう。ちょっとお付き合いください。指導者、スタッフ、長老、牧師、私たちが常に警戒していることの一つは、これは公の集まりであり、共に集まっています。しかし、それは磁石でもあります。なぜなら、私たちは人々を包み込み、歓迎し、抱き締め、愛を注ぎたいのです。狼はそれが大好きです。だから、羊の衣を着て、聖書を持って、私たちの仲間のように、こっそり潜り込もうとします。でも、彼らは無知ではありません。聖書に無知で、無学であると、彼らは、私たちよりも得意です。悲しいことに、場合によって彼らは私たちよりも上手いです。彼らがするのは、聖書から聖句、文脈をほんの少し取ります。私たちは「え、知らなかった！うふふふ」となり、捕えられます。無知な愚か者です。OK。ごめんなさい。やりすぎたかもしれませんね。彼らに捕えられます。恥を知ってください。誤解のないようにお願いします。キリストのもとに来たばかりの新しい信徒のことではありません。あなたは、キリストにある幼子です。今のうちに楽しんでおいてくださいね。年を重ねると複雑になりますから。でも、とにかく楽しんでください。あなたは主のために燃えている。主にメロメロです。あなたは今、主のもとに来た！ 主をほめたたえます！！！！ という感じです。そういう話ではありません。私が話しているのは、キリストのもとに来たけど、成長しなかった人のことです。こう言いたいです。

「成長しなさい。ほら、成長しなさい。一番じっくり来るのは、「大人になりなさい！ なぜ大人になれないのですか？ 年相応に振る舞いなさい。」OK。私がここで言っていることがわかりますか？ もっと知るべきです。人生がぶち当たる時、ええ、人生はぶち当たります。神の御言葉とその御言葉の神を知り、御言葉に根付き、御言葉に精通すべきです。そうしなければ、あなたは倒れます。他にどう言えばいいのかわかりません。悲しい説明です。私はこの叱責を牧師に課します。自分を含め、ヤコブが言うように、牧師に跳ね返ってくるからです。なぜなら、牧師たち、あなたの教会に人々が来ているのに、あなた

は彼らを神の御言葉に根付かせず、教えず、説教せず、何を伝えているのですか？ 物語ですか？ 彼らが（宣告の）診断を受けたら、それがどう人々に役に立つのですか？ 羊の皮を被った狼に人々が誘惑されたら、それはあなたのせいですよ。それはあなたの責任です。息子や娘について親なら誰もが恐れる電話があったとして、あなたが彼らに神の御言葉、命の言葉を教えていなかったら、あなたの責任です。彼らは無知です。彼らは、どうしたらいいのか分かりません。彼らは脆弱で、繰り返しますが無知です。

（は。。。）

#### 6 番目、「世的なクリスチャン」

まだこの世とこの世の物に魅力を感じ、欲がある人たちです。それは性癖です。曲がっています。彼らはまだこの世に魅了されています。彼らはこの世での命を失っていません。ヤコブ（4:4）が言うように、まだこの世の友です。つまり、神と敵対しています。それは靈的な姦淫でもあります。彼らは世と、SNSの友達でなくなっています。世の友達リクエストを受け入れ、世と友達です。いいえ、私たちは教会です。私たちは世にいてクリスチャンですが、世が私たちの中にあってはなりません。それがペテロが語っている事で、世が内住するのを許してしまったクリスチャンです。

#### 7 番目、「不満のあるクリスチャン」

この人々は、不満があり敬虔ではありません。再度パウロは、金銭を愛することについての箇所です。

**「満ち足りる心を伴う敬虔こそが、大きな利益を得る道です。」（I テモテ 6:6）**

彼らは、キリストに満足していません。このようなクリスチャンは、常に次のことを探します。書籍やカンファレンスは悪いことじゃないですよ。もちろん、今や私はもうわかりませんが、次のカンファレンス、次の書籍、次のシリーズ。なぜあなたは満足できないのですか？ そう、満足していないときは、自分の不満足感を埋めるために何かを探しますね？ そうすると、またしてもあなたはカモにされます。

#### 8 番目、「弱いクリスチャン」

これについて、説明します。パウロは言いました。

**「私が弱いときにこそ、私は強いのです。」（II コリント 12:10）**

彼は、自分の力ではなく、主にある力を誇っています。ええ、これは主にある強くないクリスチャンで、彼らの力は主からではなく、主の御力の強さでもありません。自分自身の肉の力でクリスチャン生活を送っているクリスチャンたちです。聖霊の御力は、彼らにとって異質です。彼らの強さは、聖霊から来るものではありません。彼らの強さは自分自身から来るもので、だから大変弱いのです。そして、靈的な弱さもあります。彼らは靈的な強さ、主の強さがありません。

#### 9 番目、これが興味深いです。「表明しないクリスチャン」

どういう意味ですか？ ええ、繰り返しますが、隣に座っている人を見てはいけません。彼らはクリスチャンで、キリストにある私たちの兄弟姉妹です。でも彼らは、いつも行ったり来たりします。彼らには一貫性がなく、あなたが頼ったり、当てにもできない。こう言うようなクリスチャンたちです。「うん、私も参加する！」あなたはこうです。「へ～？それを見たら信じるよ。」でも、あてにできません。彼らは、表明しません。彼らは、優柔不断です。再度ヤコブ（1:8）は、彼らを二心を抱く者と言います。彼らは、疑心暗鬼に陥っています。翻弄されています。彼らは、強く決心していないのです。表明していない。困みに、表明は、恵みによる救いにおいてではなく、聖化という役割を担います。私たちは、自分の人生を神に委ねると、表明します。彼らは、「私はまだ表明する準備ができていません。ええ、ちょっと決めか

ねています。考える必要があります。保留にしてください。」

じゃあ、好きなだけ保留にできます。あなたは表明しない。表明しません。そして最後に、これは大問題ですが、どれも大問題だと思うのですが、「気が散っているクリスチャン」ペテロが語っている人たちです。脇道に逸れやすいクリスチャンたちで、こんな風に言わせてください。今朝、ギリギリでメモに加えました。私たちってこう言いますね。「私の全注意を引きつけてください。」つまり、私たちの注意が分断され、散漫になり、脇道に逸れてしまいます。私たちは集中できません。集中できないのは、気が散っているからです。繰り返しますが、ここで皆さんのことを話しているわけではありません。皆さんは素晴らしいです。他の教会の世俗的なクリスチャンの話です。しかし、彼らはこのような礼拝に座っていて、繰り返しますが、皆さんではないですよ。皆さんの隣に座っている人でもありませんよ。でも、彼らはこのような礼拝に座って、思考が彷徨っていて、

「あ～今日の午後はコストコに行こうかな。」—(笑)— さあ、正直になりましょう。笑えませんね。でもね、私たちにも、「彼ら」にも、「彼ら」です。臨床名があります。「彼ら」、いつも「彼ら」です。いつか「彼ら」に会ってみたいですね。私は、誰かが私のところに来て、自己紹介で、こう言う日を待っています。「こんにちは、私の名前は「彼ら」です」あなたが「彼ら！」ほ～！ こちら「彼ら」です。これは……とにかく……。これについて臨床名があります。また、面白いことではありませんが、自分や愛する人が注意欠陥障害だと、ただ気が散って集中できないのです。神は、あなたの全集中を引いておられず、思考が散漫になります。そして、それはもしかして、これだけは考えてほしいですが、もしかして、敵はそれを知っているのでは？ 特に、こういう話をしているときは、敵は、気を逸らしたいと思うでしょう。敵は考えを思考に置きたいのです。敵はあなたの思考を読むことはできませんが、あなたの思考に考えを置けます。そして、私たちがそれを許したら、敵は種をまき、発芽し、気を散らせることを植え付け、私たちをこっちに連れていき、こう言わせます。「おお！ ああ！ 緊急事態です。」ええ、でもこっちが大事です。そうサタンは、私たちが重要なことに専念するのを知っているので、緊急事態に気を取られてほしいのです。彼は、私たちが気が散るのを狙っています。それが、ペテロが語っている人たちです。

「なぜか？」ではこの「なぜ？」という問いをよく理解するには、ペテロが言及した「バラムの貪欲」に戻る必要があります。ヨハネが「黙示録」でバラムの教義と呼ぶきっかけとなりました。

教義：教え。ところで、これは興味深いです。「民数記」「申命記」「ヨシュア記」「ネヘミア記」「ミカ書」「ここ第2ペテロ」「ユダの手紙」「黙示録」にバラムのことが書かれていることに注目すべきです。ある解説者は、聖書は、救い主の生母マリアよりも、バラムの方が多く語られていると述べています。そして、それには理由があります。「民数記 22 章から 25 章」に遡ると一目瞭然です。そのきっかけは、モアブの王バラクが、イスラエルの民の数に脅かされたことでした。そこで、恐れに駆られたバラクは、欲に駆られたバラムを雇うことにしました。バラムは欲に訴えかけられ、莫大なお金が動くので承諾しました。言葉遊びは気に入りました？ 第一礼拝でもしましたが、そっちの方がうまくいきました。—(笑)— しかし、バラムの貪欲が、イスラエルの民を呪うことに同意させました。しかし問題は、バラムは、イスラエルを呪うことができないのです。なぜ呪うことができないのか？ なぜなら、神がイスラエルと共におられるからです。この話がどうなったかご存知ですね？ バラムの口から、呪いが出る代わりに最も輝かしく、壮大な祝福が出ました。「イスラエルよ、私は、あなたがたの上への、の、呪い、神の祝福を宣言する。」バラムは呪えません。バラムは、イスラエルを呪えませんでした。そしてこれは、有名でよく引用するバラムのロバの話です。私は大好きで、親しみを込めて触れます。彼に共感するのでよく言及し

ます。私の話で、こだわりです。神は、ロバを通して語られるなら、私を通してでも語られるはずで。これを言う時、主は私の心をご存知ですからね。また、聖書の記述にもあり、別の注意喚起でもあります。私はこれ以上必要ありませんが、神にはユーモアのセンスがあられます。神は、ユーモアと笑いを造られました。薬効があります。神にはユーモアのセンスがあられます。ロバがバラムに語りかけることにはそれほどユーモアはありません。バラムが、ロバに言い返すんです。彼は、ロバに言い返すだけでなく、ロバと言い争いをします。そして、彼はロバに激怒します。神が、このロバを通して語りかけ、バラムがイスラエルの民を呪うのをロバに止めさせようとしておられます。この記述が大好きです。ちなみに、これはすべて「民数記」に書かれていることですよ。この書をご存知ですか？ 「民数記」が何についてかご存じですか？ 数字です。退屈だと思いますか？ とんでもありませんよ。聖書の他のすべての書と共に、最もワクワクする書の一つです。しかし「民数記」はすごいです。これから、その事例を見ていきましょう。その詳細は、ロバとバラムが議論し、ロバを意味する欽定訳の単語は使いませんが、バラムはロバと言い争い、殴ります。するとロバは言います。「私はいつからあなたのロバですか？」「ああ、長い間だ。」「私がこんなことしたことありましたか？」「ない。」「では、なぜ私を打つのですか？」バラムはロバに答えるんですよ。「神様、あなたのユーモアのセンスが大好きです。」そして最後に、主、つまりイエス、キリストの顕著がこう仰いました。

「よし、バラム、できるだけやってみなさい。わたしが許すことだけあなたは言います。なぜなら、あなたは明らかに文字通りバラクから金を得ようと執念を燃やしています。」事実、詳細は家が黄金だからだからです。大金なので、バラクは手に入れたいです。そこで、「よし、この欲張りめ。」あとは皆さんの想像にお任せします。

「では、行きなさい。でも、わたしがあなたに言わせることだけ言うのです。」それで彼はイスラエルの民を呪うことに失敗しました。そして、彼が失敗した理由は、聖書の中でも最も興味をそそる1つです。その理由はこうです。イスラエルの12部族が4つの宿営に分けられ、その総数と構成が具体的に語られています。それは、とても退屈な章、とても退屈な民数記の、2章にあります。あえて言うなら、民数記2章を人生の聖句にする人はいないと思います。「北のイスラエル人の数は...」わー、私の人生の一節！！  
—(笑)— いいえ、これはイスラエルの全12部族が、幕屋を中心に4つの宿営に分かれて配置された、非常に具体的なリストです。ではなぜそれが重要なのか？ レビ人(祭司の部族)を除いて、その軍勢に従って数えられた全部族の合計は、603,550です。

「わー牧師さん、主をほめたたえます。ワクワクしますね。なぜそれを知る必要があるのですか？」  
お～これはバラムが見たであろうものだから、知っておく必要があります。中央に幕屋がありますね。ヨハネ1:14「ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。」私たちの間で、私たちの一人となられた。幕屋についても、私たちは大変魅力的な学びをしています。

3部構成=三位一体 7備品=完全数 聖所=十字架の形。幕屋、それに続く神殿。

イスラエル人の宿営、なぜ具体的な数字なのか？ こっちの宿営はもっと下に長く、もっと数が多かったのです。(縦)一方への方が他方よりも長く、上の方が少し短くて、そして横(水平)は等しくなっています。それが十字架です。ローマが磔を考案する前です。だからバラムは、しようとはしますが、彼らを呪うことができませんでした。十字架とキリストの故に。ローマ人への手紙8章1節です。

「こういうわけで、今や、キリスト・イエスにある者が(呪いに)罪に定められることは決してありません。」

すべては、イエス・キリストというお方と、イエス・キリストによる十字架上の完了された御業を指し示しています。最初から最後まで、聖書はわたしについて証していると、イエスは言われました。(ヨハネ 5:39)

あなたが聖書を探り、その箇所を立て、あなたが探る聖書のすべてが成就するのを見ているんです。「わたしは創世記 1 章 1 節にいました。」息が切れそうです。一息つかせてください。

**幕屋とイスラエル人の宿営はイエス・キリストと、十字架上で完了された御業を表す(民数記 2 章)**



祭司が、揺り動かして(ウエーブ)献げ物をする時、観客がやるウエーブではありませんよ。揺り動かして献げるのはこうです。(上下、左右)十字架の形です。罪の呪いを一身に背負って下さる来たるべきキリストの型、描写、予型です。つまり、すでに支払われました。主が背負われました。あなたにかかっていません。主が背負われました。ですから、あなたに呪いはありません。あなたに呪いがかかるはずがありません。

「OK. 牧師さん、宿営の図をありがとうございました。」私の絵は気に入りましたか? 時間がかかったんですよ。とにかく...でも、まだ問題がありますね。何が問題か? 結局、バラムはイスラエルの民に呪いをもたらすことに成功しました。これからお話しする「ヨハネの黙示録 2 章」にあります。

質問は、どうやって? バラムは、外から呪えなかったのに、どうやって最終的に成功し、お金を手に入れることができたのか? その答えは、非常に単純で、悲しいことに、モアブ人を使って、イスラエルの民を誘惑するようにバラクに教えたのです。これは「勝てないなら仲間になれ」という教科書的事例です。地獄の門は、教会に勝てませんが、教会に参加はできます。これがペテロが言っていることです。バラムは、あなたの教会で健在です。バラムは健在で、ペルガモンの教会では、バラムの教義、バラムの教えが健在です。そして、バラムは終わりの時の教会で健在で、外側からできないことを知っているのので、内側から誘惑し、欺きます。ですから、神の民に裁きと訓戒をもたらすのではなく、事実上、私たち自身がそれを引き起こします。それがバラムの教義です。バラムの貪欲だからです。

これが今日の「聖書預言・アップデート」のタイトルを「悪魔の誘惑・教義の欺瞞」とした理由です。教義的に欺かれ、悪魔的に誘惑されるのは、バラムが餌食とするような未熟で脆弱なクリスチャンです。改めて、P-R-E-Y (餌食) です。悪魔的な誘惑や教義上の欺瞞による犠牲者を甘く見ると、私たちは大きな間違いを犯すでしょう。民数記 25 章で、このようなことが起こって、犠牲者はどうなったかご存知ですか? そうバラムはバラクに教えました。

「ええ、私は彼らを呪うことはできない。しかし、これがあなたが彼らに呪いをかける方法です。ですから支払ってください。」彼はお金が欲しかったのです。「私は外から彼らを呪うことはできませんがあなたが彼らを、、、」彼はモアブ人の王だからです。「美人コンテストをしてはいかがですか？」と彼は言いました。ミス・モアブ。「モアブの女を全部集め、魅惑的な服を着せ、イスラエル人の男を誘惑させ、混血結婚させるのです。」この話はその後すぐします。「そうすれば、モアブ人の神々 (gods)を拝むようになり、偶像崇拜に明け渡します。そして、それが彼らの神の怒りを呼び起こし、内側から彼らを蝕んでいきます。」

#### 一民数記 25：9-

**この主の罰(plague)で死んだ者は、(plague=災い・疫病の意味) 二万四千人であった。**

それを踏まえて考えてみましょう。カネオへの適正人口が 4 万人だとします。カネオへの人口の半分以上がこのために死んだことになります。不必要な犠牲者です。彼らを戦争の犠牲者と呼びます。私たちは霊的な戦争で、これが犠牲者です。彼らは回避することができたはずですが、大変不必要です。ペテロが、バラムを参照しているのはこのことが理由です。ペテロは私たちに警告し、私たちの時代に犠牲者を出さないことを望んでいます。また、黙示録の 2 章で、イエスが、ヨハネにペルガモンの教会に警告させたのもこのためです。この手紙の冒頭部分を読みます。

#### 一黙示録 2：12-

**また、ペルガモンにある教会の御使いに (翻訳によっては、ペルガモと表記) 書き送れ。『鋭い両刃の剣を持つ方が、こう言われる――。**

#### 一黙示録 2：13-

**わたしは、あなたが住んでいるところを知っている。そこには”サタンの王座”がある。しかしあなたは、わたしの名を堅く保って、わたしの確かな証人アンティパスが、“サタンが住む”あなたがたのところで殺されたときでさえ、わたしに対する信仰を捨てなかった。**

サタンが住む都市に住むのはいかがなものでしょう？

#### 一黙示録 2：14-

**けれども、あなたには少しばかり責めるべきことがある。あなたのところ (教会内) に、バラムの教えを頑なに守る者たちがいる。バラムはバラクに教えて、偶像に献げたいけにえをイスラエルの子らが食べ、淫らなことを行うように、彼らの前につまずきを置かせた。**

それは、彼ら自身が招いたことです。そうして、バラムはついに成功しました。外側からではありません。内側からでした。彼は基本的に、仕事を彼ら自身にさせ、その対価として自分がお金を貰いました。あまり公平ではありません。ここにいくつかあります。もう少しで締めくくります。とても重要です。名前は性質を表します。わかりますね？ 聖書全体を通して、名前は性質です。これ以上の真理はありません。救われるためにすべての名にまさる唯一の名が、イエスの御名です。イシュア、イエス、救いです。つまり、名前が性質です。ペルガモンも例外ではありません。「混合」「変質」「高みを目指す」「結婚」を意味するギリシャ語で 2 つの単語を組み合わせた合成語です。ペル=変質 ガモン=結婚

考えてください。モノガミ：一夫一妻制 ポリガミ：一夫多妻制 変質婚。混血結婚。

名前は性質です。当時のこの教会の性質は、世俗的な政府との混血結婚、変質、墮落で高みを目指したことを正確に描写しています。こんにちの教会でも、このバラムの教義が存在します。バラムはバラクに教えました。イスラエル人の男性を誘惑し、モアブ人の女性との混血結婚を。それが、ペテロが言っている

ことです。お、因みに、当時これを読んだ人たちにも伝わっていたはずです。「お～、ペテロはバラムを持ち出した。」彼らは「民数記」を読みました。彼らは無知ではありません。彼らは、何が起こったかを正確に知っています。彼らは、その記述に精通しています。そして、ペテロが点と点を繋いだので、彼らはそれを理解しました。

「ほ～すごい！ありがとうございます。ペテロ。ペテロ、ありがとうございます。私たちを守ろうとしているのですね。あなたが私たちを守ろうとしているのは、誘惑がとても魅力的だからですね。」名前が全てを物語っていますね。「お～、私は決して誘惑されませんよ。」本当に？ 誘惑はとても魅惑的ですよ。「お～、私は決してだまされません。」騙されているなら、どうして騙されているとわかります？ 上手く言えていますか？ もし、誘惑されたら、どうして誘惑されたとわかるのですか？ 名前は、あなたに起こったことの性質を表します。あなたは騙されすぎて、騙されていることにすら気づきません。あなたは誘惑されすぎて、誘惑されていることにすら気づきません。「まあ、そうですが、でも……。」ちょっと待って。そう慌てずに。こんにちの教会が、これが故に、こういう状態であることに、同意しますか？ 世と混ざり合っている。私たちは墮落し、誘惑され、欺かれてきました。もし、ペテロがここにいたら？ うわー、すごくいいと思いませんか？ 本日のゲストスピーカー：使徒ペテロ ええ、私たちはこんな感じでしょうね。もしペテロが今日ここにいて、毎週の私の特権のこの説教壇に立てば、私たちに言うでしょう。

「御霊が教会に語ることを聞きなさい。油断してはいけません。」油断は禁物です。このモアブ人、この偽教師、この偽りの教え。よろしければ、さっと、例を挙げたいと思います。これは大問題です。

以下2つが一緒になっているので、実際に取り上げようと思います。

新使徒運動 (NAR) 偽の教えです。この指導者たちは、イエスが戻られる前に、クリスチャンが、社会のあらゆる領域を支配しなければならないと教えます。それは聖書的ではありません。偽の教えです。そして、あなたが神の御言葉を知らなければ、あなたは引っかけ、誘惑され、欺かれます。それはあなたの責任です。私の責任ではありませんよ。毎週、唾を飛ばして叫びながら、「騙されるな！」と言っているのです。あ～OK。主よ、OK ですか？ はい、分かりました。カルヴァン主義 (カルバニズム) カルヴァン主義の5つの特質。地獄の底からの。

「神はその独り子をお与えになったほどに 世を愛された。それは御子を信じる選民 (選ばれた者) が…」とあなたは言うのですか？

「エペソ人への手紙 2 章 8-9 節」恵みのゆえにあなたがたは信仰によって救われたのです。それは神の賜物です。行いによるものではありません。(選民が) 誇ることをないためです?? それについて私は、聖書を通して説明することができます。しませんけどね。分離主義 (セセッションニズム) すみません。何て言いました？ 聖霊の賜物がなくなって、こんにちは、ないという主義です。誰と話していたのか忘れましたが、それは少し危険すぎて聖霊への冒涇に近いです。なぜなら、その内容はこう言うのです。聖霊の賜物は無くなった。もう役に立たない？ 私にはそれがないと？ お～それは、教会時代で終わったのですか？ あなたは間違いなく、聖霊を悲しませています。聖霊を消してしまう可能性があります。あなたが、聖霊を冒涇していないことを神に祈ります。聖霊の賜物を。それが分離主義です。

もうひとつ？ 今のうちに。絶好調でしょ？ ええ、その全リストがありますから。あなたにたくありませんし、自分にもたくありません。できるから良いというものでもありません。置換神学はどうですか？ 何かわかりますか？ それが偽りの教え、悪魔の教義です。悪魔にも教義があるのですよ。悪魔の教義、「第一テモテへの手紙 4 章 1 節」です。惑わす霊や悪魔の教義。悪魔に教義があります。この悪魔

の教義に人々は従い、惑わされています。これは悪魔の教義です。これは悪魔のもので教会がイスラエルに置き代わって神の選ばれた民となるという教義です。神はユダヤ人を見限ったのだと。それが置換神学です。もし、私が聖書を知らなければ、「そうなの？」となる。いいえ、違います。神は、ユダヤ人を見捨てておられません。私の聖書には、神は、ユダヤ人と永遠の契約があると書いてあります。永遠の契約とは何か、ご存知ですか？（会衆：永遠の契約です）ありがとうございます。それは永遠の、変わらない契約です。

ところで、正直に言うと、皆さんは、神は、ユダヤ人を見捨てたとは思っていないはずですよ。神はユダヤ人と契約がえられるからです。もし神がユダヤ人を見限ったのなら、あなたはどれだけ安心できますか？ どういう意味ですか？ ええ、私たちは契約があります。新しい契約です。ですから、神が契約されているユダヤ人を見捨てられるなら、神が契約をされている私やあなたも同じです。もし、神がユダヤ人を見限ったなら、私やあなたをも見限らないと言えますか？ これらは偽りの教え、偽教師です。ペテロが、私たちに警告しているのは、このような者たちについてです。しかも彼は、とても具体的に話しています。第一テモテ 4 章 1 節が大好きです。「御霊が”明らかに言われる”」明確に、明白に、具体的に。唾飛ばしが足りなかった？ つまり、これは明確ではっきりしています。終わりの日に、人々は信仰から離れ、誘惑の霊や悪魔の教義を追い求めるようになることに疑問の余地はありません。その意味するところは、終わりの時の教会に、それらが健在なのははっきりしています。で、その通りなんです。胸が張り裂けます。

では、締めくくります。「お願いします、イエス様。」と仰る方もおられますね。早合点しないようにしましょう。いいですか？ お願いします。私と一緒に。私も自分自身に話しています。なぜなら、私たちは皆、イスラエルの民同様この世のモアブ人に誘惑されて、偶像崇拜や性的不道徳に陥る傾向があります。私たちは、性的不道徳が何かよく分かっています。偶像崇拜についてはどうですか？ そうは分かっています。偶像崇拜とは、あなたの人生で、イエス・キリストに置き換わるあらゆる物、または、あらゆる人を指します。今、話したような、あなたの献身、注意を引くもの、あなたの時間を。あなたが専念していること。あなたが大好きなこと、あなたが一緒に過ごすもの。何であっても誰であっても、あなたが時間を過ごし、愛情と注意を注ぐのがイエスでないなら、偶像崇拜と呼びます。それは偶像です。それが偶像です。それが偶像崇拜です。偶像崇拜という言葉を知ると、「ああ、あのイスラエルの人たちだ！」と私たちクリスチャンはすぐに考えます。ところで、エレミア書木曜日の夜 7 時に学び終えますよ。エレミア書 52 章を終えます。1 年以上かかりましたかね？ 驚くべき書です。そして、その後「哀歌」です。楽しみですね。ユダは偶像崇拜のため、70 年間捕囚としてバビロンに連れて行かれました。彼らは偶像崇拜に明け渡し、神は言われました。「あなたは偶像が好きなのですね。わたしはあなたがたを世界の偶像の首都バビロンに旅費は全額負担で送ります。あなたがたは自分の好きな偶像に満喫できます。わたしが、あなたがたを見捨てるとあなたがたはそれらと関わりたくなくなります。」それが偶像崇拜です。私たちは、現代のクリスチャンとして、当時のイスラエル人を見て、偶像崇拜を彫像と決めつけるのは早計だと思います。「私の家にはそういうものはありません。車庫にあるかもしれません。」—(笑)— あ、壁にかけてあるかもしれませんね。こういうの（スマホ）もあります。あまりに身近すぎます？ それが偶像です。偶像崇拜と呼びます。今も健在です。この世のバラムは、そのために、手段を選びません。そのため、すべてのクリスチャンは自分の弱点に気づき、警戒することが必要です。恵みの中で成長し、キリストにおいて成熟する。

## 『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』(マタイ 4:4)

私たちの中には、(御言葉に) 栄養失調の人もいますよね。どうりで弱いわけです。私たちは、神の御言葉によって強められ、養われてきたのではないなら、敵は、指を鳴らすだけで私たちを倒します。しかし、あなたが主であって強く、主の御力において、命のパン(聖書)に養われるなら、敵がやって来ても言えます。「お前が来ると思ってたよ。」実は、敵は分かっているから来ません。

「あの住所は飛ばせ。彼は御言葉の中にいるから捕えられない。通りの向こうに行こう。」実際、私のようなら、住所を\_\_\_\_に言うだけで、とにかく、マズいです。隣人を愛しなさい。隣人を愛してください。OK。これで説教は終わりです。カポノ、上がって来てください。ご起立ください。この終わり方はとても滑らかでしょ? これからも続けます。

お~主よ、ありがとうございます。このことにはある意味、興味深く、強烈でした。でも、お~主よ、本当にありがとうございます。これは、私たちが心に留めるべき警告です。おお、主よ、大変巧妙です。霊を見分ける聖霊に感謝します。主よ、あなたの御言葉、偽を暴くあなたの真理の御言葉に感謝します。あなたの御言葉に感謝します。私たちのクリスチャン生活を築く岩のように堅固な土台で、不動です。主よ、ここにいる私たちの中で、脆弱になりたい人は一人もいません。主よ、私たちをお守りください。私たちの家族、子ども、結婚生活、教会の家族をお守りください。主よ、私たちをお守りください。このようなことが、このあなたの教会の私たちの中に、決してありませんように。あなたがこの信者の体を、私が愛せる以上に、愛しておられることを知っています。この島の風上のこの小さな教会を、あなたはとても大切に下さっています。主よ、感謝します。神様、どうか私たちがこのことを肝に銘じ、本当に生死に関わることで、心に留める事ができますように。主よ、ありがとうございます。私たちはあなたをとても愛しています。イエスの御名において祈ります。アーメン。

-----  
メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7